

鹿屋 園児がいもほり体験 KANOYA



10月27日、池園町の畑で西南保育園児43人が、今年5月に自分たちで植え付けたさつまいもの「収穫体験」を行いました。

これは、鹿屋農業青年クラブが、植物や土に関心を持って、育てる喜びや食の大切さを実感してもらおうと行ったもの。参加した園児は、さつまいもの成長に驚きながら、より大きいものを求めて楽しそうに掘っていました。

串良 県内随一の「フリーマーケット in くしら」賑わう KUSHIRA



10月25日と26日の2日間、串良平和公園で「第13回フリーマーケットinくしら」が開催されました。

このフリーマーケットは、出店者数の多さから県内随一のフリーマーケットとも言われており、地元小売業者や商工会女性部・青年部のほか、市内外から個人、グループなど約150店舗が出店。

会場には、衣料品・食料品・陶芸品・リサイクル商品等の店が軒を並べ、目当ての品を購入しようと多くの買い物客が訪れました。また、2日間とも、子ども広場やポニー乗馬体験などが行われたほか、舞台では保育園児による踊りも披露され、多くの家族連れで賑わいました。



鹿屋 第10回おおすみ木材まつりを開催 KANOYA



10月25日と26日の2日間、霧島ヶ丘公園で「第10回おおすみ木材まつり」が開催されました。

これは、木材にふれて木の良さや木のぬくもり、森林の大切さを知ってもらおうと毎年開催されているもので、2日間で約8,000人が来場。まつりでは、木材にちなんだ多くの出店やチェーンソーアート、木工教室、丸太切り競争などが行われ、子どもたちなどが楽しみました。また、上棟式では、餅やお金などのほか、抽選券も撒かれ、豪華商品が当たる抽選会も行われました。参加した人は、われ先にと夢中になって餅などを拾っていました。

鹿屋 水神祭で踊りを奉納 KANOYA



9月27日、王子町の和田井堰公園で「水神祭」が行われました。

この祭りは、王子町の和田井堰から川東町まで流れる約6kmの農業用水路（和田新田川）が完成した約250年前に、これを喜んだ住民が五穀豊穣祈願と合わせて水神をまつり、踊りを奉納したのが始まりとされる伝統行事。当日は、神事の後、市の無形民俗文化財に指定されている王子町の鉦踊りと川東町の八月口説き踊りをはじめ、光同寺の鉦踊りがそれぞれの保存会により奉納され、訪れた人は、それぞれの独特な踊りを楽しんでいました。